

事務事業名		選挙啓発推進団体等支援事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業					
政策体系	政策名	08 自立した行政経営の確立		事業期間		予算科目					
	施策名	35 効率的で質の高い行政運営の推進									
	基本事業名	01 成果重視の行政運営の推進		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 昭和38 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		会計	款	項	目	事業	
根拠法令				01	02	04	02	01			
所属	部課名	選挙管理委員会事務局									
	係名			電話	0192-27-3111						
				内線	192						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 選挙啓発の推進を目的に組織された明るい選挙推進協議会の協力により、選挙啓発事業を実施し児童・生徒、併せてに市民に対し、選挙に関心を持ってもらうための事業。 明るい選挙推進協議会は市内各地区の地区公民館長、婦人会長、老人連合会、白バラ会役員、選挙委員及び生涯学習関係者等で構成されている。 各選挙における投票率の低下、とりわけ20～30代の若年層における選挙離れという現状を受け、同協議会総会及び研修会において啓発活動の協議を行っているほか、県選挙管や県明推協と連携のもと、児童・生徒を対象とした選挙啓発ポスターコンクールを開催している。 事業費は、ポスターコンクール応募者への参加賞や、岩手県選挙管理委員会が開催する研修会への旅費として支出される。						全体計画(※期間限定複数年度のみ) 総投入量(千円) 事業費 財源内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 0 人件費 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計(B) 0 トータルコスト(A)+(B) 0					

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標			
① 手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) 明るい選挙推進協議会の総会・研修会の開催。 市民への公正で明るい選挙の啓発を実施。 選挙啓発ポスター募集の実施。	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	名称	単位
		ア 推進委員数	人
今年度計画(今年度に計画している主な活動) 明るい選挙推進協議会の総会・研修会の開催。 市民への公正で明るい選挙の啓発を実施。 選挙啓発ポスター募集の実施。	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	イ 街頭で啓発した推進委員数(参加延べ人数)	人
		ウ 児童生徒のポスター応募者数	枚
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 市民(有権者※年度当初選挙時又は3月2日現在) 小中学生(5月1日現在)	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	カ 有権者数	人
		キ 児童生徒数(市内小中学校)	人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 選挙制度を理解してもらい選挙に関心をもってもらう。	④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 計画的に質の高い行政運営がなされている。	ク	
		サ 投票率(H24衆議院議員総選挙の投票率)	%
		シ 市内の選挙違反件数	件
		ス 児童生徒のポスター応募割合	%

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)	
投入量	事業費	単位							
		千円							
		千円							
		千円							
		千円							
	人件費	事業費計(A)	千円	0	29	38	38	38	38
		正規職員従事人数	人	3	2	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	10	150	100	100	100	100
		人件費計(B)	千円	40	600	400	400	400	400
		トータルコスト(A)+(B)	千円	40	629	438	438	438	438
⑤ 活動指標	ア	人	37	37	37	37	37	37	
	イ	人	0	23	40	26	26	40	
	ウ	枚	0	78	60	60	60	60	
⑥ 対象指標	カ	人	32,593	32,866	34,726	34,113	34,213	34,072	
	キ	人	3,101	2,908	2,900	2,900	2,900	2,900	
	ク								
⑦ 成果指標	サ	%	63.18	68.28	70.00	80.00	70.00	80.00	
	シ	件	0	0	0	0	0	0	
	ス	%	0	2.7	2.1	2.1	2.1	2.1	

事務事業ID	0766	事務事業名	選挙啓発推進団体等支援事業
--------	------	-------	---------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	昭和26年の第2回統一地方選挙の際、全国で多数の選挙違反に伴う検挙者があった。さらに、翌年に執行予定の衆議院議員総選挙へ向けた激しい事前運動も行われ選挙の腐敗、墮落が生じたため、これら悪質な事前運動に対する強い批判が起きた。そこで、これを契機に公正公明な選挙への全国的な取組みが行われ、現在は明るい選挙推進運動として継承されている。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	当初、この活動は公正公明な選挙の実施を目的に始まったが、その後、投票率の低下に対する取組みも重要事項として加わっている。その現状として、若い層を中心とした選挙離れ、無党派層の増加、個人の価値観の多様化等が要因となり、全国的に投票率は低下傾向にあるが、当市の投票率は全国平均より高い状況にある。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	市民(有権者)から、選挙運動に関する問い合わせもあり、公正公明な選挙啓発と投票率の向上を目指した活動が求められている。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？ 選挙に対する関心を促し投票してもらうことは、民主主義の基本に結びつく。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？ 国、県、市の選挙に関わる業務であり、市民(有権者)と協力しながら推進すべき事業である。
	③ 対象・意図の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 選挙に対し、関心が低い若い世代への重点的な啓発の実施を検討していく必要がある。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ 若い世代を中心に、選挙への関心を高めるよう働きかけていくことで、更なる投票率の向上が図られると考える。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ 選挙に対する関心や公正な選挙に対する意識の低下が考えられる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒ 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？ 目的を絞った組織でなければ具体的な行動が起かせないと考えられるため、当事業を継続させながら、市民への運動の浸透を図っていく。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 必要最低限の経費で事業を行っている。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど) 行政主導型から推進員(市民)が中心となって活動が展開されていくことが望ましく、市民が主体となった明るい選挙運動の展開を検討する。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 市民に公平に啓発を行っている。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>平成24年度は、明るい選挙推進協議会の総会を再開するとともに、各選挙において街頭啓発活動を実施した。 また、ポスターコンクールが再開され、小・中・高校から多くの作品が寄せられたほか、展示会やマスコミ等の記事に取り上げてもらうなど、啓発・啓蒙が図られた。</p>																			
① 目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</td> </tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>投票率が低下する傾向にあることから、啓発活動を充実し、選挙への関心をもってもらうことが大切である。</p>	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)					<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持																												
事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)																																
		コスト																														
		削減	維持	増加																												
成果	向上		●																													
	維持			×																												
	低下		×	×																												
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>分かり易い選挙広報の提供、選挙啓発を通して、選挙(投票)のもつ意味を伝えることを取り組む。</p>																																

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	選挙管理委員会事務局長	
-------	-------------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																																
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>意識啓発に関する事業であり、地道に取り組む必要がある。 全国的に選挙への関心が低下しているが、投票の重要性を認識させるためには、継続した啓発活動が効果的であると考えられる。</p>																			
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</td> </tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>現状どおり継続して事業を実施するが、選挙時のみならず、平常時から繰り返し啓発活動を実施することが大事であり、新たな啓発活動の手法検討も必要である。</p>	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)					<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持																												
事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)																																
		コスト																														
		削減	維持	増加																												
成果	向上		●																													
	維持			×																												
	低下		×	×																												

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
